

参考資料-5

第54回 荒川太郎右衛門地区自然再生協議会
2023年5月22日

第3回 2022年度イベント実行委員会資料より抜粋

2023年度の普及啓発活動計画（案）

1. 秋イベント実施計画（素案）

- 昨年度実施した「外来種抜き取り選手権！」では、外来種セイタカアワダチソウの除去に大きく貢献できただけでなく、働き世代の多種企業や団体の交流を図ることもできました。プログラム内容は、参加者からも好評であり、維持管理の効果も見られたことから、今年度も同様の内容で実施したいと考えます。
- 昨年度の出展時の振り返りと今年度の方向性を以下に示します。

2022年度の振り返り	2023年度の方向性
企業等を対象としたイベントは好評であった。 参加者から活動時間やハンデの有無などについて意見があった。	・プログラム内容は、一部改定し、継続的な開催を実施する。
広報について充実を図る。	・開催決定と広報開始を、開催1か月前に実施する。 ・関連サイトへの掲載のほか、埼玉版SDGs推進アプリ『S ³ （エスキューブ）』を活用し、埼玉県SDGsパートナーに登録している企業等の活動内容に興味・関心をもっただけそうな団体や関連ある団体に直接発信していく。
2022年は11月19日（土）に開催した。 懸念事項であった対象とする外来植物の種子飛散がないよう、十分に留意する。	・引き続き、多年草のセイタカアワダチソウを対象に抜根を行うにあたり、種子散布への不安要素を排除するため、開催時期を10月下旬～11月上旬に予定する。

1. 秋イベント実施計画（素案）

- 2023年度の実施内容として、以下を提案します。

項目	内容
タイトル（案）	外来種抜き取り選手権
目的	<ul style="list-style-type: none">・ 秋に開花する外来植物を効果的に駆除するため、一度に多くの労力を得つつゲーム性を持たせて楽しみながら体験していただき、維持管理活動の担い手の確保につなげます。
実施内容	<ul style="list-style-type: none">・ 外来植物セイタカアワダチソウの除去について、ゲーム感覚で抜根した量（重さ）を競うプログラム ※3～4人を一つとしたチームでの参加を基本とする
実施時期	10月下旬から11月上旬 ※セイタカアワダチソウの種子が成熟・飛散する前を適期と判断し、実施する
対象	<ul style="list-style-type: none">・ 家族、団体、企業、学生等のチーム （中学生以上を対象とし、小学生以下を含む団体で応募があった場合は別途ルールを設けるなど検討） <ul style="list-style-type: none">・ 活動可能範囲を考慮し、募集人数を制限
参加費	<ul style="list-style-type: none">・ 保険代として参加費を徴収
広報	<ul style="list-style-type: none">・ 埼玉版SDGs推進アプリ『S³（エスキューブ）』の活用・ 連携協働企業や学校、関係団体、過去参加者への直接の打診やダイレクトメール・ ボランティアウェブサイトや荒上HP、協議会FaceBook、S³（エスキューブ）等への掲載 ※チラシ等に、希望者にはボランティア証明書の発行を行う旨記載します。 ※開催1か月前に各種広報を開始します。

2. 自治体主催イベントへの出展について

- 出展目的：
2023年度は、過年度に引き続き、「維持管理の人手の確保」と「協議会委員として主導的に活動する人材の確保」を目的とした出展を考えます。
- 展示の方向性：
 - ①過年度好評であった「生体展示」…来場者の関心を引き付けます。
 - ②ストーリー性を持った展示内容…生きものに関連付けて「自然再生上の問題」、「問題解決のための連携協働の取組み」、「次回の維持管理活動の告知」等のテーマ間につながりを持たせ、短時間で説明できる工夫を試行します。
- 効果検証：
今年度から、出展によって目的達成にどれほどの効果があるのか、また展示内容によって改善が見込めるのかを、開催後の一般ボランティアの維持管理への参加等をもって、検証していきます。
- 今年度は、自然再生地の近隣自治体の自治体主催イベントは下表が挙げられます。
⇒今年度の出展について、協議をお願いします。

No.	開催日	イベント名	開催場所	イベントの特徴	出展の目的
1	4月29日 (土・祝) ※雨天中止	かわじまはるかぜウォーク2023	太郎右衛門自然再生地(中池エリア)	<ul style="list-style-type: none"> ・30年以上に渡って継続される、埼玉県川島町の川堤を歩いて楽しむウォーキングイベント。 ・<u>主な来場者で川島町民(特にファミリー層)への働きかけが可能。例年の参加者は1,500名程度。</u> ・事前に、川島町全戸(約6,700戸)に、ウォーキングの案内とコースマップが配布される。これまで、このコースマップに、川島町の計らいにより、太郎右衛門自然再生地(中池)の場所とブース出展の内容が記載される。 	維持管理活動に参加していただく人手の確保
2	5月14日 (日) ※雨天中止	おけがわ春のふれあいフェスタ	桶川駅西口公園	<ul style="list-style-type: none"> ・みどり豊かな公園で、子どもも大人も、障がいのある方もみんなと一緒にふれあって、楽しい1日を過ごすことをねらいとしたイベント。 ・主な来場者で桶川市民への働きかけが可能。また、駅近でのイベントであることから、ファミリー層だけでなく企業関係者が立ち寄ることも見込まれる。昨年度の来場者数は1,200名程度。 	
3	10月21日 (土)	上尾市環境推進大会	アリオ上尾	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもから大人までが、環境の保全と創造についてともに考え、行動する機会とするため、毎年実施されるイベント。 ・<u>主な来場者である環境保全に関心のある上尾市民への働きかけが可能。</u> 	将来的に協議会に入会して、委員として活躍してもらうことを見据えた人材の確保
4	11月下旬	川島町農業商工祭	平成の森公園	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県比企郡川島町の農業、商業、工業が一体となり催され、川島町の特産品の販売から、子どもも楽しめるイベント。 ・<u>主な来場者である川島町民とあわせて、出展している農業、商業、工業の各主体に対しても情報発信が可能。</u> 	維持管理活動に参加していただく人手、特に農業、商業、工業の各主体との連携の充実